学校だより　第25号　令和８年10月23日(金)発行　豊見城市立豊崎中学校　校長　大城　正篤

明日（あす）へ

学校テーマ　～みんなで創る！夢・実現する学校～

学校教育目標
自律：自ら考え、判断し、行動する生徒
尊重：自他を理解し、協働する生徒
創造：健全な心身と豊かな発想で、創意工夫する生徒

島尻地区駅伝競争大会　選手激励会

10月21日（水）給食時のお昼の放送において、10月24日（土）に開催予定（台風30号の影響で延期の可能性あり）の島尻地区駅伝競走大会に出場する男女チームそれぞれのキャプテンからの決意表明と、生徒会からの応援メッセージが放送されました。

【男子チームキャプテン　２年生 川上潤さん】



自分たちは、県大会を目指して夏休みから１日平均９Kmを走ってきました。これは去年と同じく沖縄１周半ほどの距離を走ったことになります。男子は人数がなかなか集まらず、練習参加が遅れてしまったメンバーもいますが今は人数が揃い、一人一人が練習で最後まで走り切れるようになりました。

支えてくれた先生や応援してくれる人の期待に応えられるように全員で走りきります。応援よろしくお願いします。

【女子チームキャプテン　３年生 國場文音さん】



みなさん、こんにちは。私は女子駅伝キャプテンの國場文音です。

私たちは、去年の地区駅伝での「惜しくも５位」という悔しさを活かして、夏休みから今まで、今年度の大会に向けて必死に毎日練習を重ねてきました。私たちのチームは人数が少なく、一人ひとりの負担も大きかったけど、その分みんなで声をかけ合い、全員が強い気持ちでがんばってきました。

今年の練習は去年よりも練習内容がきついものでした。学年関係なくお互いを高め合いましたが、最初はみんなが同じペースで長い距離を走り切ることができませんでした。それでも、毎日の練習や放課後の練習からにげずに長い距離を走りこみ、平和創造の森での試走で自己ベストを目指して走り続けることができました。その結果、全員が同じペースで長く走れるようになり、今では最初よりもずっと早いペースでタスキをつなげれるようになりました。私たちは去年の悔しさを生かして、今年の駅伝は前より良い結果を残せるようにがんばるので、応援よろしくお願いします。

【生徒会激励　３年生 内田一颯さん】



秋の訪れを感じる実りの多い季節となりました。10月24日に行われる駅伝大会に参加する選手の皆さん、いよいよ練習の成果を発揮する日が近づいてきました。朝練や放課後の練習、休日での練習、毎日の走り込み、日々鍛え上げられていくその姿を見て、心の中で声援を贈ってきました。一生懸命に取り組む選手の皆さんの背中が輝き、とてもかっこよく感じました。自信を持って競技に挑んで下さい。
そして最後の最後まで諦めず、ひとりひとりがベストを出せると信じています。

選手の皆さん、今までの練習と自分自身を信じ、仲間とともに全力で駆け抜けてきてください。そして、最高のレースを楽しんできてください。健闘をお祈りしています。

３年生 市学力調査

10月20日（火）～21日（水）に市学力調査を実施しました。このテストは県内の多くの市町村が同じテスト問題を使用することで全県的に生徒各自の学習到達度具合が計れることから高校入試の志望高選びの参考となります。３年生、みんな真剣そのものです。



